



盛岡市プレスリリース

～ひと・まち・未来が輝き世界につながるまち盛岡～

令和6年6月17日
教育委員会事務局
歴史文化課

市政記者クラブ加盟社 各位

原敬記念館第67回企画展「原敬と盛岡藩校・作人館」を開催します

各地域に息づいている藩校の伝統や精神を現代の視点で見直し、次代に生かしていこうという趣旨で毎年開催されている「全国藩校サミット」が、今年盛岡で開催されます。明治3年1月から翌年12月に上京するまで、原敬は盛岡藩の藩校・作人館で学んでいます。作人館には原だけでなく阿部浩（岩手県出身者初の他県知事）や菊池武夫（中央大学初代学長）、佐藤昌介（北海道帝国大学初代学長）、田中館愛橘（世界的な物理学者）等、のちに各界で活躍する人物が集いました。作人館を離れた後も、原は彼らと交流を続けました。

「全国藩校サミット」の開催を機会に、本展では少年時代の原敬が作人館で学んだことや同窓たちとの関係、その後の人生に与えた影響を紹介します。

記

【日 時】 令和6年6月22日（土）～令和6年9月8日（日）
9時00分～17時00分（最終入館16時30分）

【休 館 日】 毎週月曜日（祝休日の場合は翌平日）

【場 所】 原敬記念館小ホール

【入 館 料】 一般200円、小中学生50円、盛岡市内に住所を有する65歳以上の方は無料

【主 催】 原敬記念館（所管：盛岡市教育委員会）・（公財）盛岡市文化振興事業団

【イベント】

ギャラリートーク

【日時】	第1回	令和6年7月14日（日）	13時30分～14時15分
	第2回	8月25日（日）	15時15分～16時00分
	第3回	9月8日（日）	13時30分～14時15分

【場所】 原敬記念館小ホール

【講師】 佐々木 章行（原敬記念館学芸員）

【定員】 各回15人（先着順）

【お申し込み・受付方法】

第1回：6月30日（日）、第2回：8月11日（日）、第3回：8月25日（日）
いずれも10時00分～電話にて受付

原敬記念館 学芸員講座「原敬と作人館の同窓たち」

【開催日】 令和6年8月25日（日）

【時間】 13時30分～15時00分

【場所】 原敬記念館 ロビー

【内容】 原敬と作人館時代の同窓たちとの関係を紹介します。

【講師】 佐々木 章行（原敬記念館学芸員）

【料金】 無料

【定員】 15人（先着順）

【お申し込み・受付方法】

8月11日（土）10時00分～電話にて受付

【主な展示資料】



「作人館扁額」(盛岡市立仁王小学校蔵)

作人館で実際に飾られていた扁額。揮毫は南部家第41代当主・南部利恭(としゆき)。利恭は原たちとともに作人館で学んだ。



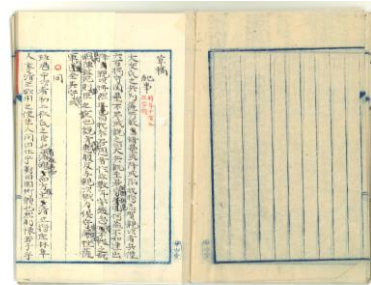
「作人館鉄瓶」(盛岡市立仁王小学校蔵)

作人館で使用されていた鉄瓶。「作人館」の文字が鑄出されている。



写真「作人館の同窓たちと」(当館蔵)

明治8年(1875)4月25日、東京で撮影。前列左端が原。



「雑録」(当館蔵)

作人館時代のノート。原が書いた作文が収められている。

※注意

上記4点の画像は本展周知のみに使用してください。

(鮮明な画像を御要望される場合は担当者へ御連絡ください)

掲載にあたりクレジットとして収蔵場所を明記してください。

掲載紙を一部、当館保存として寄贈してください。

【問い合わせ先】

原敬記念館 担当：佐々木(ささき)

指定管理者：(公財)盛岡市文化振興事業団

〒020-0866 岩手県盛岡市本宮4丁目38-25

TEL (019)636-1192

FAX (019)636-1185

原敬

と盛岡藩校・作人館

原敬記念館第67回企画展

作人館

「作人館扁額」
(盛岡市立仁王小学校蔵)

「城下及近在図」
(もりおか歴史文化館提供)

令和6年6月22日(土) - 9月8日(日)
原敬記念館小ホール 企画展示コーナー

- 開館時間 9:00~17:00 (入館は16:30まで)
- 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)
- 入館料 一般 200円(団体 120円)
小・中学生 50円(団体 30円)
団体入館料は30人以上の団体に適用します

主催/原敬記念館(所管:盛岡市教育委員会)
公益財団法人盛岡市文化振興事業団
共催/原敬を想う会



指定管理者:公益財団法人盛岡市文化振興事業団

原敬記念館

HARA-KEI MEMORIAL MUSEUM

〒020-0866 岩手県盛岡市本宮4丁目38-25
TEL:019-636-1192 FAX:019-636-1185

原敬記念館
第67回企画展

原敬と盛岡藩校・作人館

令和6年6月22日(土)～令和6年9月8日(日)

各地域に息づいている藩校の伝統や精神を現代の視点で見直し、次代に生かしていこうという趣旨で毎年開催されている「全国藩校サミット」が、今年盛岡で開催されます。明治3年1月から翌年12月に上京するまで、原敬は盛岡藩の藩校・作人館で学びました。この作人館では佐藤昌介(北海道帝国大学初代総長)や田中館愛橘(世界的な物理学者)など、のちに各界で活躍する人物たちとの出会いもありました。

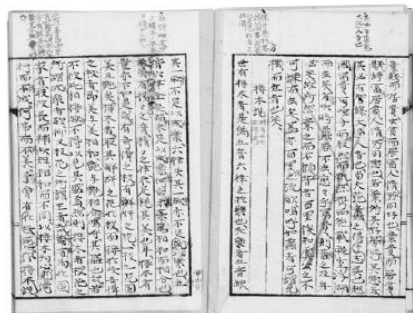
「全国藩校サミット」の開催を機会に、少年時代の原敬が作人館で学んだことや同窓たちとの関係、その後の人生に与えた影響などを紹介します。



「作人館扁額」(盛岡市立仁王小学校蔵)
作人館に掲げられていたもの。揮毫は少年時代の南部利恭(南部家41代当主)。



「作人館鉄瓶」(盛岡市立仁王小学校蔵)
作人館で使用されていた鉄瓶。「作人館」の文字が鑄出されている。



「雑録」(当館蔵)
原による作人館時代の作文が収められている。



写真「作人館の同窓たち」(当館蔵)
明治8年(1875)、東京で撮影。前列左端が原敬。

はら たかし
原 敬 | 1856～1921 |

安政3年(1856)2月9日、岩手郡本宮村(現盛岡市本宮)に生まれる。盛岡藩校・作人館に学び上京、司法省法学校、郵便報知新聞記者等を経て外務省に入る。やがて政界へ進出、内務大臣等を経て第19代内閣総理大臣となった。日本初の本格的政党内閣を組織した「平民宰相」として支持を集めたが、大正10年(1921)11月4日、東京駅にて兇刃に倒れた。享年65歳。



◆企画展関連講座

演題／原敬と作人館の同窓たち

講師／佐々木章行(原敬記念館学芸員)

日時／令和6年8月25日(日) 13:30～15:00

受付／令和6年8月11日(日) 10:00～電話にて受付(先着15人)

料金／無料

◆ギャラリートーク

日時／①令和6年 7月14日(日) 13:30～14:15

② " 8月25日(日) 15:15～16:00

③ " 9月 8日(日) 13:30～14:15

受付／①令和6年 6月30日(日)、②8月11日(日)、③8月25日(日)
いずれも電話にて10:00～先着15人

料金／入館料が必要(ただし②のみ同日開催の講座参加者は無料)

(公財)盛岡市文化振興事業団からのお知らせ [他館のご案内]

◎盛岡市先人記念館

第69回企画展

「墨で語る書家—山口剛介・新渡戸仙岳・太田孝太郎—」
令和6年6月22日(土)～9月1日(日)

◎石川啄木記念館

大規模改修及び増築工事のため休館中

◎盛岡てがみ館

第71回企画展「作家たちの手紙」

令和6年6月19日(水)～10月7日(月)

